



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3374 URL http://www.naigaitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩井田 克郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 佐々木 政彦 TEL 03-5433-1123
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,976	32.5	349	524.1	348	516.2	208	-
2020年3月期第1四半期	5,263	△27.7	55	△80.2	56	△79.8	8	△95.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 248百万円 (-) 2020年3月期第1四半期 11百万円 (△92.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	72.20	-
2020年3月期第1四半期	2.79	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	17,372	5,945	34.2
2020年3月期	16,165	5,779	35.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 5,945百万円 2020年3月期 5,779百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	0.00	-	29.00	29.00
2021年3月期	-	-	-	-	-
2021年3月期（予想）	-	0.00	-	48.00	48.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	12,500	10.6	415	169.1	410	179.6	260	236.8	90.21
通期	25,500	7.0	867	58.2	850	59.2	550	64.7	190.78

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、[添付資料] 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	2,935,491株	2020年3月期	2,935,491株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	53,954株	2020年3月期	53,954株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	2,881,537株	2020年3月期1Q	2,933,467株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界的な需要の縮小や4月に発令された緊急事態宣言による個人の消費活動や企業活動の制限等の影響から内需、外需ともに減速し、景気の先行きについて不透明な状況が続きました。

当社グループが参画しております半導体・半導体製造装置市場におきましては、前年度中ごろからの半導体メーカーによるロジック半導体向けの積極的な投資が継続していることに加え、テレワーク、オンライン授業等の利用拡大によるデータセンター関連需要から、半導体メモリ需要が高まり、市場の成長基調が続きました。

FPD（フラットパネルディスプレイ）製造装置市場では、投資の中心である中国における新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け投資回復には至りませんでした。

このような状況のもと、高い品質力や技術力、製品コスト競争力、お客さまからの幅広いニーズへの対応力の向上を目指し、新規商材の開発、提案型営業の推進、製造体制の強化に取り組んでまいりました。

この結果、ロジック及びメモリの生産拡大に向けた半導体製造装置需要を背景として受注が伸び、売上高は69億76百万円（前年同期比32.5%増）となりました。損益面では、売上高が増加したことにより、営業利益3億49百万円（前年同期は55百万円）、経常利益3億48百万円（前年同期は56百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億8百万円（前年同期は8百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(販売事業)

半導体・FPD製造装置などの各種コンポーネンツ（部品）及び同装置等の販売事業におきましては、売上高61億85百万円（前年同期比32.6%増）、セグメント利益1億61百万円（前年同期は22百万円）となりました。

(受託製造事業)

半導体・FPD製造装置などの組立及び保守メンテナンス等の受託製造事業におきましては、売上高13億87百万円（前年同期比50.8%増）、セグメント利益1億78百万円（前年同期は23百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12億7百万円増加し、173億72百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が3億7百万円、受取手形及び売掛金が4億35百万円、電子記録債権が1億56百万円、商品及び製品が1億9百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ10億41百万円増加し、114億27百万円となりました。この主な要因は、長期借入金（一年内を含む）が6億32百万円、支払手形及び買掛金が1億32百万円、電子記録債務が3億68百万円増加し、賞与引当金が49百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億65百万円増加し、59億45百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が1億24百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の35.8%から34.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年7月10日の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

当連結会計年度における日本を含む世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大により大きな影響を受け、今後も予断を許さない状況にありますが、当社グループが参画しております半導体・半導体製造装置市場やFPD製造装置市場におきましては、需給バランスからの短期的な調整はありますものの、テレワーク、オンライン授業等の行動様式の変化のほか、5G、AI、IoT、自動運転などの需要の高まりから、中長期的に拡大するものと思われま

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,820,834	5,128,516
受取手形及び売掛金	4,943,887	5,379,535
電子記録債権	996,120	1,152,545
商品及び製品	666,650	776,558
仕掛品	68,645	128,271
原材料及び貯蔵品	147,300	143,569
その他	44,426	51,473
流動資産合計	11,687,866	12,760,470
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,103,748	1,105,142
その他(純額)	2,125,958	2,225,975
有形固定資産合計	3,229,707	3,331,117
無形固定資産	109,019	97,098
投資その他の資産	1,139,016	1,184,182
固定資産合計	4,477,743	4,612,398
資産合計	16,165,609	17,372,869
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,716,195	2,848,546
電子記録債務	3,429,724	3,797,825
1年内返済予定の長期借入金	632,676	727,224
未払法人税等	126,820	130,765
賞与引当金	104,100	54,745
その他	573,391	517,605
流動負債合計	7,582,908	8,076,712
固定負債		
社債	44,000	44,000
長期借入金	1,900,277	2,438,030
長期未払金	66,996	66,964
退職給付に係る負債	659,341	652,525
資産除去債務	10,035	9,938
繰延税金負債	—	27,402
その他	122,209	112,066
固定負債合計	2,802,859	3,350,928
負債合計	10,385,767	11,427,640

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,087,330	1,087,330
資本剰余金	1,351,323	1,351,323
利益剰余金	3,273,017	3,397,492
自己株式	△102,853	△102,853
株主資本合計	5,608,818	5,733,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159,796	202,207
為替換算調整勘定	11,227	9,728
その他の包括利益累計額合計	171,023	211,936
純資産合計	5,779,841	5,945,229
負債純資産合計	16,165,609	17,372,869

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	5,263,388	6,976,483
売上原価	4,690,473	6,102,078
売上総利益	572,915	874,405
販売費及び一般管理費	516,954	525,167
営業利益	55,960	349,237
営業外収益		
受取利息	175	42
受取配当金	4,575	3,618
受取賃貸料	72	—
仕入割引	3,753	3,221
その他	2,784	2,833
営業外収益合計	11,361	9,715
営業外費用		
支払利息	10,036	9,720
その他	747	866
営業外費用合計	10,784	10,586
経常利益	56,537	348,366
税金等調整前四半期純利益	56,537	348,366
法人税等	48,359	140,326
四半期純利益	8,178	208,039
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,178	208,039

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	8,178	208,039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,640	42,411
為替換算調整勘定	△203	△1,499
その他の包括利益合計	3,436	40,912
四半期包括利益	11,614	248,952
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,614	248,952
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（追加情報）

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,650,658	612,730	5,263,388	—	5,263,388
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,779	307,894	320,674	△320,674	—
計	4,663,438	920,624	5,584,063	△320,674	5,263,388
セグメント利益	22,627	23,830	46,457	9,502	55,960

(注) 1. セグメント利益の調整額9,502千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,167,764	808,719	6,976,483	—	6,976,483
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,569	579,231	596,800	△596,800	—
計	6,185,333	1,387,950	7,573,284	△596,800	6,976,483
セグメント利益	161,605	178,647	340,252	8,985	349,237

(注) 1. セグメント利益の調整額8,985千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。